

令和5年度 川越市立高階小学校グランドデザイン



目的（生きる力・ふるさと教育）

生きる力を育み、ふるさと川越（新河岸）への愛着と誇りを持つ



目 標

川越市の教育

- ・志を高くもち、自ら学び考え、行動する子どもの育成
- ・郷土に誇りをもてる子どもの育成

なかよく

人やものにやさしく、思いやりをもち、助け合いながら、友達と共に生きていくことができる子どもの育成

かしこく

基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図り、友達と共に学ぶ楽しさを味わえる子どもの育成

たくましく

基本的な生活習慣を身に付け、健康・安全に留意し、友達と係わりながら進んで運動する子どもの育成

基本理念

◇子ども中心

◇チーム高階

- 知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を身に付けさせる。
- 自己肯定感を高める教育活動を展開する。
- 学校・家庭・地域・関係諸機関と連携・協力し、基本的な生活習慣の定着や子どもの心身の安全を確保する。
- コミュニティ・スクールを進め、学校と地域の協働による学校教育の充実を図る。
⇒ふるさと教育（歴史・文化財・自然）
川越に誇りと愛着の態度・心を育む教育の推進
- 子どもの共通理解に伴う同一歩調での指導を行う。
- 異校種における教員間の交流やつながりを重視した校種間連携に努める。

重 点

◇高階スタンダードの確立

- 学力向上（授業の改善）
 - ・高階小授業スタンダードの実践・言語能力の育成
 - ・読書推進（読む力・語彙力・発信力）・効果的なICT 機器活用
- 児童の安全確保と教育環境の整備
「あかるい教室・やさしい教室・きれいな教室」
新型コロナウイルス感染防止対策の徹底
- いじめ防止対策推進法に基づくいじめ対応（早期発見・早期対応）
- いのちの教育の推進
AED 講習会・出生学習・がん教育・福祉教育
- 不登校児童への対応（関係機関との連携）
- 校種間連携および家庭・地域社会との連携
- 学校予算の適正な編成と執行